

ありまふじ里山だより

Vol.44

『ありまふじ里山だより』では、棚田里山エリアの自然の様子や里山保全に向けた取り組みについてご紹介します。Vol.44は雪景色と里守の会の活動の様子についてお届けします。



白銀の世界

今シーズンは例年に比べて雪の降る日が多いように感じます。とはいえ普段ならすぐに溶けてしまう程度の雪なのですが、この日はまとまった雪が降り続き、公園一带は白銀の世界となりました。

雪の日の森は静寂に包まれ、いつもとはまったく違った雰囲気です。幻想的にすら感じます。

まだまだ寒い季節ですが、暦のうえでは、もうすぐ立春。木々の冬芽は寒さに耐えながら、少しずつですが大きくなってきているようにも見えます。

里守の会、活動日！

いつも活動では手ノコギリを使っているのですが、高枝切りノコギリと太枝切りばさみを新たに揃えました。

高枝切りは最長6.3 mまで伸び、高いところの枯れた枝を切るのに大活躍！

太枝切りも伐採木の枝払いに重宝しています。間伐作業では切り倒すことよりも、切ったあとの枝葉の処理に時間がとてもかかります。この作業をいかに効率よくするかで、作業全体のスピードも格段に変わってきます。

便利な道具を取り入れつつ、でも道具に頼りすぎないことも忘れずに活動しています。

